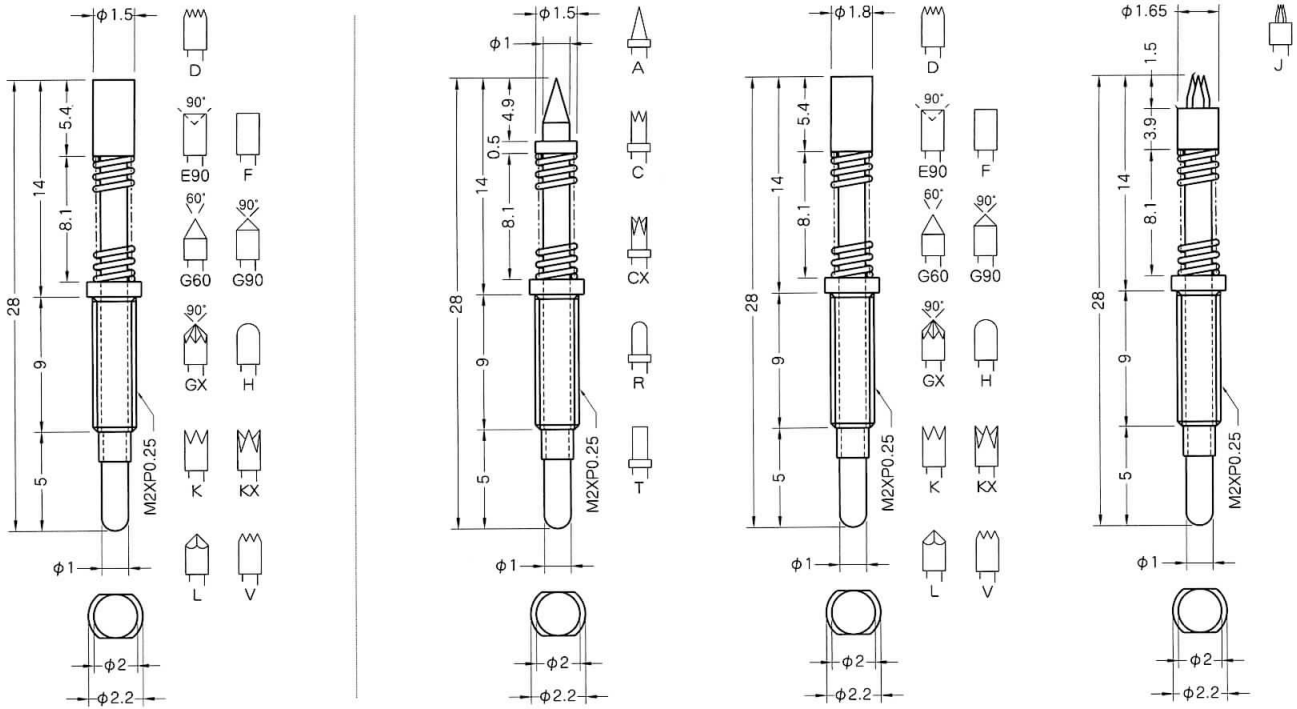


CPM15・CPEM15

CPM20・CPEM20

CPM-金属ブッシュ、CPEM-樹脂ブッシュ。耐熱温度100℃以下。安全電流5A。



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表 (P262～) をご覧ください。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPM15	SPS	4.5	15	60	105	125
CPEM15	SPL	4.1	3.5	34	43	48
CPM20	SPL1	5.1	4.8	12	28	36
CPEM20	SPH	3.9	38	95	195	245

使用方法	電線の接続方法	適合ターミナル	固定方法	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA20T TA20S TA20P ターミナル付電線 (TA20 (S) FF10L50 (A)) (TA20 (S) FF20L50 (A)) ピンに直接半田付け 	TA20T (圧着)	M2×P0.25 ねじ込み	2.5
		TA20S (半田付)		
		TA20P (圧着)	NUT M2 (別売)	3.4

ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22～を参照ください。

注意1: このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブもしくは2軸型コンタクトプローブをご検討ください (P239～参照)。

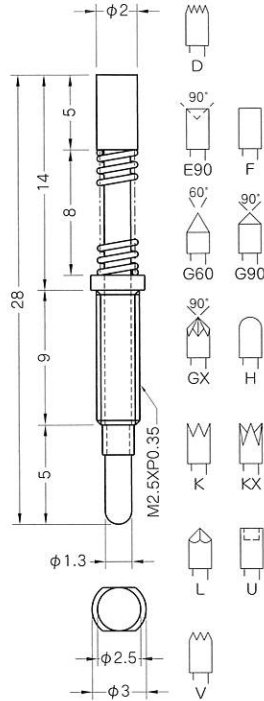
種類別図表

10

CPM・CPEMシリーズ

CPM25・CPEM25

CPM-金属ブッシュ、CPEM-樹脂ブッシュ。耐熱温度100℃以下。安全電流5A。



上記記載寸法の単位はmm。 先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表 (P262~) をご覧ください。

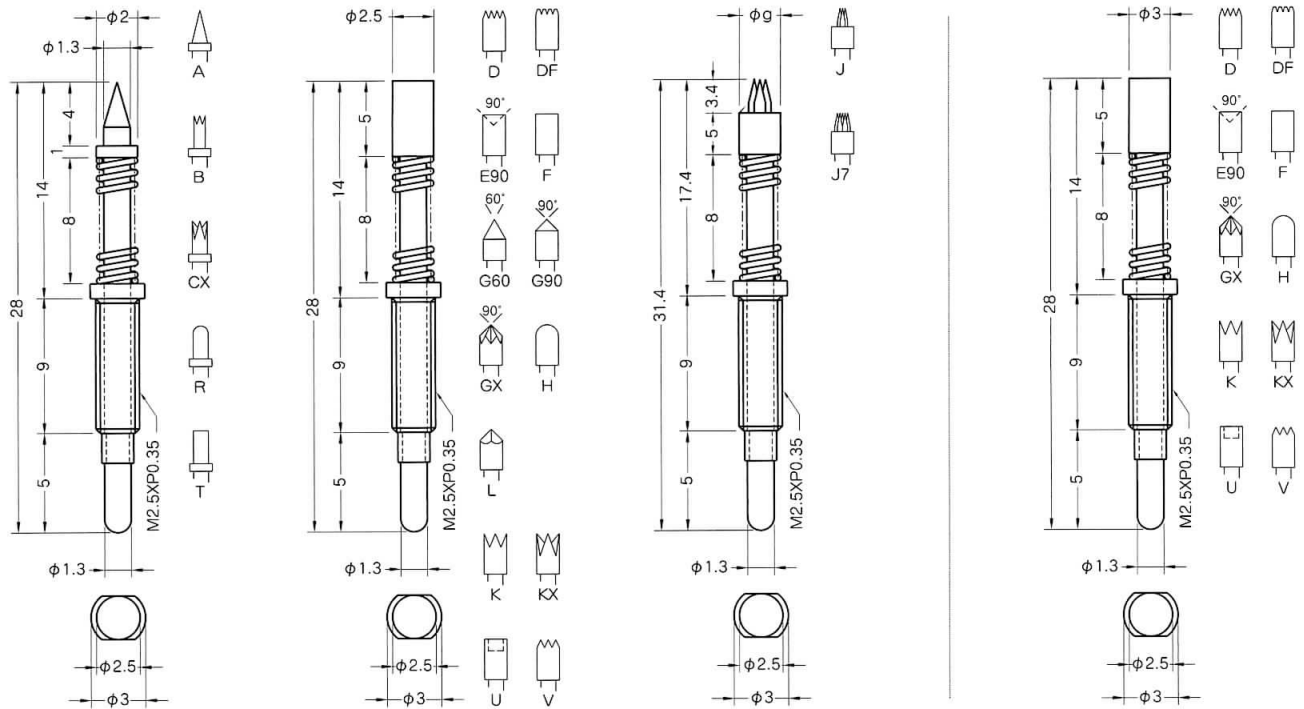
コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPM25	SPS	4	14	65	100	120
	SPS1	4	23	80	140	170
CPEM25	SPL	4	6.3	32.5	48	57
	SPH	4	46	120	240	300

使用方法	電線の接続方法	適合ターミナル	固定方法	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA30T TA25S ターミナル付電線 (TA30 (S) FF10L50 (A)) (TA30 (S) FF20L50 (A)) ピンに直接半田付け 	TA30T (圧着)	M2.5×P0.35 ねじ込み	3.5
		TA25S (半田付)	NUT M2.5 (別売) M2.5ナット止め	4.0

ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22~を参照ください。

注意1: このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブもしくは2軸型コンタクトプローブをご検討ください (P239~参照)。

CPM—金属プッシュ、CPEM—樹脂プッシュ。耐熱温度100℃以下。安全電流5A。



上記記載寸法の単位はmm。 先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表（P262～）をご覧ください。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPM30	SPS	4	14	65	100	120
CPEM30	SPS1	4	23	80	140	170
CPM30S	SPL	4	6.3	32.5	48	57
CPEM30S	SPH	4	46	120	240	300

使用方法	電線の接続方法	適合ターミナル	固定方法	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA30T ターミナルTA25S ターミナル付電線 (TA30 (S) FF10L50 (A)) ターミナル付電線 (TA30 (S) FF20L50 (A)) ピンに直接半田付け 	TA30T (圧着)	M2.5×P0.35 ねじ込み	3.5
		TA25S (半田付)	NUT M2.5 (別売) M2.5ナット止め	4.0

ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22～を参照ください。

注意1：このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブもしくは2軸型コンタクトプローブをご検討ください (P239～参照)。